

人権について学ぼう

金ヶ瀬中学校人権教室

8月28日、大河原町人権擁護委員による「人権教室」が金ヶ瀬中学校3年生の生徒を対象に、同校の教室で開催されました。この教室は毎年町内小中学校児童生徒を対象に開催されているもので、人権について考えることをきっかけに、相手への思いやりや命の大切さを体得することを目的としています。

教室では、東日本大震災後の実話を基にしたDVD視聴が行われ、グループ毎に感想を話し合いました。各代表の発表では「人を思いやることの大切さを感じた」という意見が多く出されていました。



▲みんなで「種をまこう」の詩を朗読しました。

いつまでもお元気で

安喰サツさん 100歳おめでとうございます

9月1日に100歳の誕生日を迎えられた安喰サツさん（金ヶ瀬2区）へ、同月4日、町から敬老の意を表してお祝いがありました。

サツさんは、生まれも育ちも大河原で、近所の安喰家に嫁いでからは農家に勤しんでこられました。以前は、老人クラブなどの活動で歌やダンスなども活発にされていたそうですが、現在は温かい家族に見守られながら、ご自宅でのんびり過ごされています。毎日の日課は若い頃から続けている日記を書くことで、新聞や町の広報紙を見るのも楽しみとのことでした。



▲「いつも見守ってくれている家族に感謝してます」とサツさん。

平和を願い、考える

第58回宮城県母親大会 in 大河原

9月2日、大河原小学校等を会場に「第58回宮城県母親大会 in 大河原（主催：第58回宮城県母親大会実行委員会等）」が開催されました。大河原町で開催するのは25年ぶり、会場には県内から約1,300名の人が集まりました。

午前は「親子で遊ぼうたのしいひろば」や「ストップ！戦争への道」など、21のテーマにわかれ、小学校の教室等で分科会が開催されました。午後には、全体会で「堤神楽」の披露や、ジャーナリストの斎藤貴男さんの記念講演なども行われ、会場は終始賑わいました。



▲体育館に入りきれないほどの人が集まった全体会。

大河原中学校科学部 全国大会へ

「第6回科学の甲子園ジュニア」へ出場決定

8月25日に宮城教育大学で開催された「みやぎチャレンジジュニア2018」において、大河原中学校の科学部で出場した3チーム（3名1組）のなかから、千葉海斗さん（2年）・鈴木優依さん（2年）・佐々木裕平さん（2年）のチームが準優勝の成績を収めました。12月上旬には茨城県つくば市で開催される全国大会「第6回科学の甲子園ジュニア」へ、優勝した宮城県仙台二華中学校との合同チームで参加することが決定しています。8月30日にその報告を受け、齋町長から3名に激励の言葉が贈られました。



▲白石川の水質調査なども行っているという科学部。

たのしい遊びがいっぱい！

「こどもアートフェスティバル2018」

9月9日、世代交流いきいきプラザを会場に、「こどもアートフェスティバル2018（主催：大河原町、委託団体：アートのたからばこ）」が開催され、多くの家族連れで賑わいました。

会場内には、巨大お絵かき、バルーンアート、射的、アクセサリー作りなどの子どもたちが楽しめるコーナーはもちろん、ネイルアートやマッサージ、お子さんのかわいい似顔絵など、大人も楽しめるコーナーが用意され、家族みんなで楽しめるイベントとなりました。



▲バルーンアートには長蛇の列ができました。

点字を身近に感じる

点字本とふれあいフェスティバル

9月8日、「点字本とふれあいフェスティバル（主催：駅前図書館）」が点訳グループ「てんとうむし」の協力の下、オーガ2階イベントホールで開催されました。

当日は、点字名刺カード作り体験やユニバーサルデザイン品の展示などが行われたほか、絵本の読み聞かせなども行われました。

参加者は、名刺カードに自分の名前を点字で打つ体験をしたり、展示されているユニバーサルデザイン品を実際に見て触れて、点字への理解を深めていました。



▲自分の名前を点字で打つとどうなるかな？

速く、高く、遠くへ 第34回大河原町立小学校陸上競技大会

9月13日、町内3つの小学校の5・6年生による「第34回大河原町立小学校陸上競技大会」が大河原南小学校校庭で開催されました。

競技は100mをはじめとしたトラック競技5種目と、走り幅跳びと走り高跳びのフィールド競技2種目が行われ、それぞれ学年ごとに男女別で競われました。

当日は晴天に恵まれ、多くの保護者のかたも声援に駆けつけました。各選手は日頃の練習の成果を十二分に発揮し、記録更新を目指して頑張りました。



選手には熱い声援が送られました。

町のスポーツ振興に貢献

宮城ヘルシー2018 ふるさとスポーツ祭で表彰

9月2日に開催された「宮城ヘルシー2018 ふるさとスポーツ祭大河原管内大会（主催：宮城ヘルシーふるさとスポーツ祭実行委員会）」において、少年団活動の振興と青少年健全育成に多大なる貢献をしたとして、我妻仁さん（上川原区）が表彰を受けました。

我妻さんは、平成15年から大河原少年野球クラブの監督や、スポーツ少年団の指導員として活動されており、町体育協会の事業等にも積極的に協力し、永年にわたり本町のスポーツ振興に携わってこられました。



表彰式に出席した我妻さん（中央）。

北海道胆振東部地震被災地を支援

北海道勇払郡むかわ町へ職員派遣

9月6日に発生した北海道胆振東部地震の被災地へ本町の職員を派遣することが決定しました。現段階では9月20～26日の期間で1名と、10月2～8日の期間で1名を勇払郡むかわ町へ派遣します。派遣された職員は、むかわ町で罹災証明や現地調査員の業務において支援を行います。



齋町長から派遣職員へ激励の言葉が贈られました。

【お詫びと訂正】 広報おがわら9月号「まちのわだい」で掲載した「宮城県中学校総合体育大会結果」において、柔道70kg超級第1位 佐藤歩瑠さん（金ヶ瀬中学校）の学年を3年と掲載しておりましたが、正しくは2年の誤りでした。お詫びして訂正いたします。